

あおぎり

平成25年12月24日

3年生、親子クッキング教室を行う



親子クッキング

献立

ごはん、すごもり卵、ほうれん草と大豆のかわりあえ、具だくさんみそ汁、りんご、いちご牛乳

11月22日(金)に3年智組、12月4日(水)に3年仁組が、「食で すこやか 親子クッキング教室」を行いました。この教室は、市健康づくり課の事業の一環で、市内小学校3年生を対象にした食育教室です。

栄養士さんに作り方を指導いただき、献立に示された品を調理しました。食材は、自分たちで育てた大根やさつまいもを使用しました。この他に、地域で生産された食材も使いました。

3年生が自分で調理してご飯を作ることは初めての経験なので、どの子も真剣でした。お家の人に支えてもらいながら、親子で楽しく作ることができました。自分で一生懸命作った料理を実際に味わい、美味しく食べるこ

とができました。「またお家でも作りたい」との声が聞かれました。

各家庭で、時々子どもさんと「親子クッキング」をやってみてはいかがでしょうか。親子の触れ合いの機会となり、新たな発見があることと思います。

清掃の時間に、あいさつ道路で、落ち葉の片づけをしていた6年生に、そこを通りかかった老夫婦の方に、「きれいにしてくれて、ありがとう」と声をかけていただきました。声をかけていただいたAさんは、「当たり前的事をただけなのに、『ありがとう』と言ってもらえてうれしかったです」と、感じとることができました。地域の方に、声をかけていただくことは、子どもたちにとってとても嬉しいことであり、励みとなります。

12月11日(水)校長講話の内容

今日は、読書についてお話をします。

4年生以上の方は学習していますが、「モチモチの木」というお話があります。

怖がり屋の豆太は、夜中に目を覚まし、じ様を探している場面です。(朗読文省略)

この場面を読んでいる時、どんなことを感じますか。豆太は怖い夜道を必死で走ったんだろうな。豆太は心細かったんだろうな。死にそうなじ様が心配で心配でたまらなかつたんだろうな。何としても、じ様を助けなければ。裸足で霜の上を歩いて冷たかつたんだろうな。と言ったことを感じながら読んでいたのではないのでしょうか。

絵を見たり、文を読んだりしながら、いろんなことを感じ、読み進めていくことが、絵本を読む素晴らしさです。

もう一つ、お話を紹介します。「野口英世」というお話があります。

野口英世は、お医者さんです。病気のもととなる細菌の研究をし、病気にならないようにワクチンを作った人です。

野口英世の子どもの頃の場面です。(以下朗読)

「清作(英世)が、1年生のときです。清作は、学校へ行かなくなりました。

母シカに理由を問い詰められ、泣きながら手のことでいじめられていることを話しました。

すると、シカは思わず清作を抱きしめて、

『許しておくれ、それというのも母さんのせいだよ。』

と、しばらく声をあげて泣きましたが、そのうちキッと顔をあげて、

『つらいだろうね。でも、そう思ったら、見返してやる、と辛抱して学校を続けておくれ。母さんも、今までよりもっとがんばるから。』

『ごめんよ、母さん。明日から学校へ行くよ。』

それからの清作は、今までにもまして勉強しました。

清作の同級生の野口大吉は、やさしい子でした。大きな宿屋の子でした。

清作は、よく誘われて大吉の家へ行きました。夜になるとランプの明かりで、一緒に勉強したのです。清作は、自分の家では、油も思うように買えないので、かまどや囲炉裏の火で勉強しましたが、大吉の家へ行けば、遅くまで勉強できます。

清作は眠くなると、そっと部屋を抜け出して、井戸端に行き、冷たい水で顔を洗っては、また勉強を続けました。寝るのは1日3時間ほどでした。

こうして清作は、4年生の時に、全学年を通じて一番になり、先生の代わりに生徒を教える人になりました。」

本を読みながら、自分がその人になったり、自分の経験や体験と重ね合わせて想像したりしながら、読み進めていくのが読書の楽しさです。

皆さんは、学校や家庭で、体験したり経験したりしてたくさんのことを学び、感じとっています。同じように読書も、たくさんを感じ、考え、想像することができます。「感じる力」を育ててくれます。心を豊かにしてくれます。

読書はとてもすばらしいものです。これからも、たくさんの本を読んで、たくさんを感じ取り、心を豊かにしていってください。

楽しい冬休みにするために

12月27日(木)から1月8日(水)まで、13日間の冬休みに入ります。

「冬休み中の過ごし方」を守って、安全できまりよい生活をしてください。

特に、交通安全に気を配ってください。

交通事故から自分の命を守るために、「飛び出しません」、「止まります」、「右左右の安全確認をします」をいつも心におき、道路の横断や自転車乗りをしてください。雪道や凍った道では絶対に自転車に乗らないでください。

また、お正月で不規則な生活になりがちです。早寝早起きをする、朝飯・昼食・夕飯の3食をしっかりと食べる、運動をする、計画にそって学習をする、年末のお手伝いをする、を実行してください。また、年末年始行事を家族で楽しむことも大事にしてください。冬休み明けの1月9日(木)には、元気な顔を見せてください。